

## 「とちぎ国際化推進プラン2016～2020」の指標に対する現状評価

## 1 世界で活躍する人づくりの推進

## 〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
国際理解に関する講座の開催件数	目標値	92件	92件	94件	96件	98件	100件	△
	実績値		65件	72件	89件	78件		
・県やTIAが学校や民間団体へCIR等を派遣した講座の件数(※) ・年間開催件数10%増を目指す ※CIR…国際交流員 TIA…(公財)栃木県国際交流協会	現状	・県のCIRの派遣講座数 46件、TIAの派遣講座数(TIA職員・JICAデスク・国際理解講師バンク登録者等の派遣) 32件 ・R1は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、減少となった。						

## 〈高校教育課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
高等学校「外国語科(英語)」の授業において、プレゼンテーションやディスカッション、ディベートに取り組んだ学校数	目標値	10校	20校	30校	40校	50校	59校	○
	実績値		11校	35校	47校	57校		
・全ての全日制県立高等学校での取組を目指す	現状	・H29まで実施した「教室英語ディベート研修」等の成果により、プレゼンテーションやディベート等の言語活動を取り入れた学校数が増加した。 ・県教委が主催する「英語教育連携プログラム開発事業による研修」、総合教育センターが主催する「英語授業力向上研修」等の研修成果を高め、言語活動を充実させる取組が増えるよう取り組んでいる。						

## 2 世界の人が集う地域づくりの推進

## 〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
外国語で情報提供を行う市町の数	目標値	15市町	17市町	19市町	21市町	23市町	25市町	○
	実績値		19市町	19市町	24市町	24市町		
・ホームページにより、外国語で情報提供をしている市町の数 ・全市町での実施を目指す	現状	・基準年より9市町増加した。 ・掲載内容を多言語に変換できるようにした市町が増加した。						

## 〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
携帯メール多言語情報登録者数	目標値	1,570人	1,720人	1,840人	1,960人	2,080人	2,200人	○
	実績値		2,204人	2,523人	2,810人	4,031人		
・TIAが実施している携帯メールの登録者数。 ・約600人(年間120人×5年間)のさらなる登録を目指す。	現状	・日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語の5カ国語に加えてH27からやさしい日本語での配信を開始した。 ・登録者数は順調に推移し、目標を達成したが、今後も年間登録者数120人増を達成できるよう引き続き事業の周知に努める。						

※目標値は、目標年度(H32)までの目安値

「評価」欄の凡例

○：概ね順調

△：やや遅れている

×：遅れている

### 3 世界から活力を取り込む産業の振興

#### 〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数	目標値	224社	235社	245社	255社	265社	275社	○
	実績値		265社	272社	272社	282社		
<ul style="list-style-type: none"> <li>海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数</li> <li>H22～25までの4年間の平均件数(4.7件)×5年間の2倍の増加を目指す</li> </ul>	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>H27.4に開設したジェトロ栃木貿易情報センターと連携するなどし、貿易投資相談への対応、セミナー開催等を通じた海外情報の提供、国際見本市への出展支援、海外バイヤーとの商談会の開催等、県内企業の海外取引支援を実施した。</li> <li>海外取引を行う県内企業数は着実に増加し、目標値を達成したことから、上積みに向けて引き続き支援に努める。</li> </ul>						

#### 〈観光交流課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
外国人宿泊数	目標値	14.6万人	19.8万人	22.4万人	25.0万人	27.4万人	30万人	△
	実績値		21.0万人	22.2万人	22.3万人	24.7万人		
<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日外国人旅行者数の伸び等を踏まえ、倍増を目指す</li> </ul>	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外の観光誘客拠点等による有望市場からの誘客促進や、海外メディアやSNS等による効果的な情報発信、関東近県等との広域連携によるプロモーション等を実施した。</li> <li>また、多様化する旅行スタイルに対応し、更なる誘客に繋げることを目的に、周遊ルートの作成、グローバルOTAの活用、首都圏高級ホテルコンシェルジュとの連携及びデジタルマーケティングなど、新たな取組を開始した。</li> <li>有望市場である東アジア・東南アジアをはじめ、欧米等からの観光客が増加しているものの、伸び率が鈍化しており、目標達成に向けてやや遅れが出ている。</li> </ul>						

### 4 世界とつながる“とちぎ”づくりの推進

#### 〈国際課・義務教育課・高校教育課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
海外の学校と交流する県内学校数	目標値	171校	180校	190校	200校	210校	220校	×
	実績値		141校	129校	132校	149校		
<ul style="list-style-type: none"> <li>対象は、県内の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学(計641校)</li> <li>現況の30%の増加及び対象校の約1/3を目指す</li> </ul>	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>統廃合(小中学校)によって対象学校数が減少したこともあり、H26と比較し、指標となる数値も減少しているが、H29以降は増加傾向にある。</li> <li>R1においては、対象校の1/3(208校)に達していない。</li> </ul>						

#### 〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
とちぎびと数	目標値	1,252人	1,300人	1,350人	1,400人	1,450人	1,500人	○
	実績値		1,333人	1,373人	1,397人	1,436人		
<ul style="list-style-type: none"> <li>本県にゆかりのある、海外で活躍するとちぎびとの数</li> <li>約250人(年間50人×5年間)の増加を目指す</li> </ul>	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>とちぎびととしての活動は県人会を中心に、各国のお祭り等で本県PRの協力を得ている。</li> <li>登録者数については市内にとちぎびとの紹介を依頼するなどして、順調に増加している。</li> <li>今後も国際課Facebook「グローバルネット」とちぎ」等を活用し、引き続き事業の周知に努める。</li> </ul>						

※目標値は、目標年度(H32)までの目安値

「評価」欄の凡例

○：概ね順調

△：やや遅れている

×：遅れている